

平成 24 年度第 1 回評議会議事録

日時：平成 24 年 9 月 8 (土) 午後 7 時より午後 9 時 8 分 場所：歯学部大会議室

出席者 (順不同)：多和田、佐藤、鈴木一、大島、奥田、金子、岡田、鮎川、土屋、内藤、田井、三上、有松、野村、野内、中山、櫻井、佐々木、 支部長：本間、生田 クラス代議員：新垣、鈴木、依岡、真柄、山本 事務：五十嵐さん、

佐々木専務理事より、7 時現在で 23 名出席、委任状 42 名で 65/110 で評議会が成立したことが報告された。

1. 会長挨拶：多和田会長より、暑い天气が続く中での同窓会出席に感謝が述べられると共に、大きな議題である大規模改修にどのような協力が出来るか検討して頂きたいと挨拶があった。

2. 平成 24 年度事業報告および活動計画

【学術】奥田理事より資料に基づき報告があった。

1) 平成 24 年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時：平成 24 年 4 月 21 日(土) 午後 2 時 40 分から午後 4 時 10 分まで

会場：歯学部講堂

講師：大内 章嗣教授 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野)

演題：「歯科口腔保健法と今後の歯科保健医療」

出席者：32 名

2) 平成 24 年度新潟大学歯学部同窓会セミナーの開催

第 1 弾：実習付きセミナー

「AHA ガイドライン 2010 に沿った歯科における新しい救急蘇生法と緊急対応」

日時：平成 24 年 5 月 20 日 午前 10 時から午後 3 時まで

出席者：24 名

会場：新潟大学歯学部

担当：新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野

瀬尾 憲司教授ほか教室員

受講料：5000 円 (昼食代、テキスト代、実習費等を含む)

第 2 弾：講演会 I (3 名の講師による講演を 3 本立てで企画しています)

日時：平成 24 年 10 月 21 日

定員：50 名 (現時点で 30 名応募)

会場：歯学部大会議室

担当および講演内容：

10:30-11:30 田口裕哉先生 床義歯の設計 (保険適応・自費) からメンテナンスまで

13:00-14:00 渡邊清志先生 全部床義歯における印象採得、咬合採得、咬合の要点

14:30-15:30 金子友厚先生 歯内療法 of 臨床エッセンスー基礎から最先端まで一

受講料：4000 円 (昼食代、テキスト代、実習費等を含む)

第 3 弾：講演会 II (3 名の講師による講演を 3 本立てで企画しています)

日時：平成 25 年 2 月 3 日

定員：50 名

会場：歯学部大会議室

担当および講演内容：

10:30-11:30 谷口裕重先生 有病者の歯科治療と摂食・嚥下リハビリテーション

13:00-14:00 田口裕哉先生 口腔内写真撮影

14:30-15:30 中島貴子先生 メンテナンス／有病者の歯科治療・情報収集

受講料：4000円（昼食代、テキスト代、実習費等を含む）

4) 全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会への出席

第 28 回 鹿児島大・長崎大主管 平成 24 年 5 月 26 日（土）～27 日（日） ホテルパレスイン鹿児島

第 29 回 朝日大予定（検討中）

5) 学術情報の発信：HP を随時更新 <http://www.dent.niigata-u.ac.jp/alumni/index.html>

【総務部】 中山理事より資料に基づき報告があった。

各同窓会会議の運営

【渉外部】 鈴木副会長より資料に基づき報告があった。9/21 に開催される交流会（学生は 50 人参加）に学外の先生も参加して欲しいとの依頼があった。また、交流会の具体的なスケジュールはメールで流すとの報告があった。

1) クラス代議員会議：7/7 歯学部大会議室にて開催

2) 歯学科 6 年生・口腔生命福祉学科 4 年生との交流会：同窓会説明会を兼ねて 9 月開催予定。
説明会については、同窓会のメリットを理解してもらうよう新たな方策を検討する。

3) 準会員への援助支出：

運動会（6,000 円）、歯学祭（70,000 円）、SCRIP（30,000 円）への援助を予定

4) 同窓会入会式：未定

5) 卒業祝賀会・謝恩会への出席

6) 学生表彰

歯学科 2 年 竹澤みなみ

（第 44 回日本歯科学学生総合体育大会ゴルフ部門女子個人優勝）

7) 歯学科 43 期生・口腔生命福祉学科 6 期生ネームプレートの作成

歯学部大型改修が終了するまで保留。

【広報・名簿部】 野内副会長より資料に基づき報告があった。広告費回収、名簿クレームの報告があり、下記の 5) ①から④を実施することが確認された。

依岡代議員より同窓会に住所変更を依頼しても、別の郵便の住所が更新されていないことがあるとの報告があったが、同窓会と別組織の住所管理は連動出来ないとの説明があった。連絡先不明会員について、41 期生については 3 月末時点で集めることができ、39 期生はクラス会があり 30 名不明が 10 名不明に減少したことが報告された。

1) 同窓会誌第 33 号の編集・発行(平成 25 年 3 月発行予定)

2) 歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿

3) ホームページの更新

4) メールマガジンの配布

5) 同窓会名簿（今回はフル版）の作成・発行

※名簿編集に関して、クレーム対応（1 件）。それに関連して、①名簿発行年度は、年度最初の送付物に情報更新に関する案内を入れることとした。②また、HP もそれに対応した項目を造設。

③本人以外から提供された情報に関しては、必ず本人に照会し、意向確認をすること。④明らかに間違っている情報に関しては、訂正をせずに削除する。以上4点を確認した。

6) 連絡先不明会員の調査の継続

※特に研修医終了の41期生を連絡先不明にしないための集中的調査

※39期生に関して、クラス幹事を通じての全員調査の機会があった。

7) その他

※同窓会誌第32号の広告料金回収完了(総額29万円)

【福利厚生部】 内藤理事より資料に基づき報告があった。結婚式祝電を1件追加したこと、歯学部ニュースの決算は次回の会議で行うことが報告された。今後の活動に東日本大震災に関する支援活動が含まれていることについて質問があった。

今までの活動報告

1) 「同窓会のしおり」(平成23年度分)発行

2) 平成24年度総会後の懇親会の開催

4月21日(土) 「まつや」 参加者: 14名

3) 慶弔関係業務

慶事: 大橋 靖名誉教授 瑞宝中綬章を受章 祝電を送りました

4) 歯学部ニュースの発送業務

平成23年度第2号 決算

5) 緊急代診医相談窓口の運営: 緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集

6) 求人・求職支援事業の検討・運営

7) 歯科医院継承支援事業の検討・運営

今後の活動計画

1) 「同窓会のしおり」発行準備

2) 慶弔関係業務

3) 歯学部ニュースの発送業務

平成24年度分の購読募集・予算・発送業務

4) 緊急代診医相談窓口の運営: 緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集

5) 求人・求職支援事業の運営

6) 歯科医院継承支援事業の運営

7) 東日本大震災に関する支援活動

【会計部】 田井理事より資料に基づき報告があった。納入率7/20現在で35.5%、8/31現在54.1%であったことが報告された。

1) 同窓会収支の管理: 木伏経理事務所に会費納入管理の委託、6月8日会費納入のお願い、振込依頼書発送

2) 自動口座振替システムの管理と拡張

7月20日現在

郵便自動引き落とし: 登録者235名

銀行自動引き落とし: 登録者174名

納入率（歯学科＋福祉学科）：35.5%（H23年：46.9% H22年：45.6%
H21年：45.2%）

3) 年度末の督促状発送 9月28日督促状送付予定

4) 新しい会費納入システムの検討（協議題参照）

→クラス代議員会議で指摘を受けたため、現行以外のシステムを検討

【女性会員支援部】 岡田理事より資料に基づき報告があった。

1) 支部長、都府県幹事紹介コーナー配信

第2回（4月3日） 新潟県支部 10期生 本間正美先生

2) なつかしの先生コーナー配信

第1回 口腔生命福祉学科 8期生 福島正義先生

3) 5月17日（木）第1回女性会員支援部会議

今後の活動計画

1) MLの運営

支部長、都府県幹事紹介コーナー配信

なつかしの先生コーナー配信 等

2) 11月29日（木）第2回女性会員支援部会議

【準会員・臨床研修医支援部】 有松理事より資料に基づき報告があった。

1) 平成24年度 研修医支援塾開催

5月31日（木） 17時30分～18時45分

小会議室にて

演者 酒井翔梧先生（加齢歯科大学院生） 浪岡奈保子先生（3年レジデント）

参加者：研修医30名程

2) 準会員・臨床研修医就職支援

【三役】 佐々木専務理事より資料に基づき報告があった。

1) 同窓会総会の開催：平成24年4月21日（土）

場所：歯学部大会議室

時間：14:40～16:10

学術講演会 大内 章嗣教授

「歯科口腔保健法と今後の歯科保健医療」

本部総会 16:20～17:50

県支部総会 17:50～18:20

懇親会 18:45～ 「まつや2F」学校町2

2) クラス代議員会議の開催

7月7日開催 20人の代理を含めたクラス代議員が参加。

3) 全歯懇（日本大学歯学部当番校）、国歯協（東京医科歯科大学当番校）への参加。10/6（土）

4) 他大学同窓会設立周年記念事業への参加、現在予定無し

5) 廃棄ユニットの件について

全歯懇に谷地田理事（副会長が理事を兼務しているところでない理事）、鈴木副会長も参加することが報告された。

メルマガに新窓会の活動を載せたら良いのではという意見が出され、三役会で検討することとなった。

3. 協議題

1) JADR への支援について～支援条件について

11月にJADRが新潟で開催されるに際し、理事会でJADRに5万円を寄付することが決まったことにより、日本歯科医学会専門分科会（地方会を除く）とJADRを支援することとなったが、認定分科会（20位ある）についての取扱いについて審議した。審議の結果、補助の対象になっていない認定分科会についても要請があった場合に支援することが承認された。

2) 会費納入法について

田井理事より資料に基づき新しい会費納入システムの検討結果（4つの案）が報告された。1. 振り込み用紙の手数料を受取人負担とする案（手数料分15万円の収入減）。2. 口座振替の人に対し1000円のサービスを実施する案（実施期間は？ゆうちょ銀行から第四に変えた場合の対応は？等の問題点の指摘があった。自動振替の手数料は県内80円、県外150円）。3. インターネット・モバイルバンキング案（24時間振り込み可）。4. コンビニ払い案（第四コンビニ収納サービス。月額管理料がかかる。現実的にはハガキタイプ。1枚あたりそれほど高くない）。プール金の制度を見直し、卒業の段階で口座振替にした方が良いのでは？という意見が出された。また、自動振替のインセンティブは期間限定の方が良いのでは？という意見が出された。自動振替を中心に行っていくことが了承された。

3) 「同窓会費自動振り替え」の促進策について

佐々木専務理事より、クラス代議員会議でも会費の納入方法案が出され、三役では自動振替を促進することが報告された。→納入率を高める。その年だけ1000円分クオカード or 商品券を贈ることが承認された。但し、自動振替内の移動は対象としては認められない。期間限定とするが、詳細は今後検討することとなった。他の3案については今後の検討課題となった。

4) 修正（参考）納入率について

多和田会長より、別紙に基づき、前年の納入率に未納会費分を加算して、遡って修正納入率を算出することが提案され、承認された。修正納入率の正式名称については三役に一任する。

5) メルマガコンテンツ仕組み作りについて

佐々木専務理事より、メルマガには求人求職、売却、各地からのお便り、補綴の同門会ミニシンポを掲載しているが、掲載したい情報があれば堤さんに連絡して欲しいとの依頼があった。

6) 周年事業、全歯懇、国歯協、支部長会議、クラス代議員会議などの過去の資料の整備について

鈴木副会長より、資料がバラバラなので一元化したいとの依頼があった。今後は事務でまとめていきたいので、事務に回して欲しいとの説明があった。また過去の資料があれば、連絡して欲しいとの依頼があった。

7) その他

佐藤副会長より、歯学部大型改修に対して同窓会として支援をしたいので、募金活動をしたいとの提案があり、募金活動を実施することが承認された。800万位は集めたい（目標1000万円）との目標の提示があった。佐藤副会長が窓口となり、大学側から大型改修の全体像、どのようなスケジュールでどういう規模で実施するのかの情報提示頂き、趣意書を作成する。今月中に原案を作成し来月早々に発送する（もっと早まる可能性がある）ことが承認された。同窓会の資料と

一緒になく、単独発送をする予定である。1口5千円（少額の寄付も受け付ける）とし、金額と氏名の公表は選択制にすることが承認された。長期未納会員、賛助会員にも発送する。寄附金控除が受けられるかも含めて、取扱いは三役に一任することが了承された。また、個人とは別にクラス（女子会）単位で寄付する可能性の報告があった。